

美和小学校 学校だより

美 風



令和元年9月11日

美和小学校

平成31年度第6号
(通算279号)

44日間にわたる夏休みが終わり、子どもたちの元気な姿が学校に戻ってきました。

今年の夏は、昨年ほどではなかったにしろ、相変わらず熱中症を心配しなければならない猛暑にはちがいありませんでした。加えて、異常気象によると考えられるような局地的な大雨に襲われる地域があったり、台風による被害があったりと、各地で起こる災害に心痛める夏でもありました。

幸いにも、この地方では大きな被害はなく、本校でも大きな事故・事件や病気もなく、無事に夏休みが終えられたことをうれしく思います。それぞれのご家庭でも有意義な夏休みを過ごされたことと思います。

さて、学校では、この夏の間に新しくなったできごとが二つありました。

一つは、普通教室のエアコン稼働です。昨年夏の猛暑を受けて、日本各地で学校へのエアコン設置がすすめられてきました。このあま市でも、関係各機関のご尽力によってエアコン工事がすすみ、本校も1回目の出校日から使うことができるようになりました。9月からの学習に、暑さの支障なく安心して取り組むことができるのは大変ありがたいことです。冷えすぎになったり、外気温との差が大きすぎたりしないように、調整をしながら心地よく学校生活を送っていかれたらと思います。

もう一つは、新給食センターによる給食の実施です。9月からの本格実施に向けて、2回目の出校日にお試し給食があり、その反省に基づいて、2日から牛乳もプラスして通常給食が行われています。配膳の方法や食器の返し方が変更になり、まだまだ戸惑うことが多いのですが、食器が新しくなって軽くなり、さらに割れにくくなって、安全に楽しく給食の時間を過ごしています。

新しくなるということは、きれいになって便利になって快適なところが多いのですが、反面慣れない部分もあり、お互いの協力や思いやりは欠かせません。また、新しく変わったことでの気づきや見直しも出てくることがあります。試行錯誤しながら、その都度修正し、より良い方向へ進んでいきたいと思っています。

前期の後半は運動会、そして後期になったら校外学習、作品展と、大きな行事が続きます。実りの秋にふさわしい、有意義な教育活動が展開できるよう、教職員一同全力で取り組んでまいります。保護者の皆様、地域の皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

【校長：大崎 弘師】

委員会活動の様子(放送)

放送委員会では、給食の時間に、「今日の献立」や「給食の準備・片付けの呼びかけ」をアナウンスしています。さらに、給食の時間の後半には、「今日の学校ニュース」や「クイズコーナー」を設け、給食の時間を楽しんでいます。「今日の学校ニュース」では、各曜日担当の子どもたちが、学校での行事や世の中の出来事など、タイムリーなニュースを取り上げ、原稿を書いています。また、「クイズコーナー」では、低学年から高学年までが楽しめるクイズを考えて放送しています。放送する前には、原稿を何度も読み返し、少しでも聴きやすい、よりよい放送を目指しています。

7月には「学級紹介」を行いました。事前に各学級担任やクラスの子どもたちにインタビューを行い、「どんな学級か」や「学級のよいところ」などを紹介しました。各学級を知ってもらうよい機会になりました。

9月に行われる運動会では、種目やねらいといったあらかじめ決まっているアナウンスに加え、実際の競技を見ながら、実況中継をする機会があります。これまでの活動を活かし、運動会をよりよいものとするために、盛り上げていきたいと思います。

今後も放送委員会として、楽しい放送活動を行っていききたいと思います。

【放送委員会担当：山守 祐哉 高井 基行】



特別支援学級の教育実践

特別支援教育は個別指導を基本としますが、本校の特別支援学級では、集団によって効果的である活動は、あすなろ学級（あじさい・さくら・くすのきの3学級）で取り組んでいます。

その一環として、3学級合同で自立活動「あすなろタイム」を進めています。自立活動では、子どもたちがそれぞれの特性や発達段階に応じて、主体的に自己の力を可能な限り発揮し、よりよく生きていこうとする姿を目指しています。そのために、子どもたちの実態に応じて、いろいろな計画を立てています。「あすなろタイム」の活動によって、達成感や満足感を味わって、様々な生活場面においても自信をもてるように活動させていきたいと思っています。

これまでに、「夏野菜の栽培」「草花遊び」「豆つかみ」「紐通し」「安全ピン取り外し」「かぶと作り」「フワラーアレンジメント」「七夕飾り」「音楽リズム遊び」「野菜パーティ」という作業学習や季節を感じる活動を行いました。異学年の子たちが、教えたり学んだり、助け合ったりして、それぞれの子たちのよさが分かり、認め合えるようになりました。今後も、人との関わり・コミュニケーションの力が身につくような活動をしていこうと考えています。活動の中で、子どもたちの輝く顔・真剣な姿を見つけていきたいと思っています。

【あすなろ学級担任：加藤 千賀子 久米 直美 山口 陽子】



